



修二だより

令和5年度
後期学校評価号

令和6年2月
京都市立修学院第二小学校
校長 中村 理恵

後期 学校評価アンケートの集計結果をお知らせします

「後期学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。学校評価は、学校家庭が相互に高め合うことを目的とし、よりよい学校づくりのため行っています。「児童へのアンケート」と「保護者へのアンケート」の結果をまとめて報告いたします。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育目標

『自ら考え行動し、仲間とともに伸びる



たくましい 修二の子ども』

- ☐ し 自主自律
- ☐ ゆ 友情をはぐくみ
- ☐ う 美しい心で
- ☐ に 虹をかけよう



◆児童アンケート◆（冬）					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
【思考・判断力】					
1	授業がわかる。	49%	33%	17%	2%
2	自分のめあてをもち、自分なりの考えを学習して持っている。	36%	45%	16%	3%
【つたえあう力】					
3	先生やともだちの話をよく聞いている。	51%	41%	7%	1%
4	思ったことや考えたことを先生や友達に伝えている。	36%	37%	21%	6%
【情報活用力】					
5	すすんで読書をしている。	40%	24%	24%	12%
6	情報をあつめてまとめたり、発表したりしている。	25%	34%	30%	11%
7	GIGA端末を積極的に使っている。	34%	35%	21%	10%
【主体性】					
8	自分のめあてを決めて、続けて取り組んでいる。	34%	45%	16%	5%
9	失敗をおそれず挑戦している。	42%	39%	16%	4%
10	クラスの仕事を自分からすすんでしている	35%	41%	19%	6%
【その他健康や安全、家での生活に関すること】					
11	家庭学習をすすんでやっている。	40%	39%	17%	4%
12	きまりや約束を守っている。	45%	45%	8%	2%
13	早寝早起きをして睡眠時間をしっかりとっている。	33%	36%	23%	8%
14	毎日朝ごはんを食べている。	85%	9%	4%	3%
15	外遊びなどをして体をよく動かしている。	57%	24%	13%	6%
16	安全に気を付けて行動している。	59%	35%	4%	1%
17	交通ルールを守っている。	68%	27%	4%	2%
18	学校からのおたより等をおうちの人に渡している。	60%	28%	10%	2%
19	困ったことがあったときなどに先生に質問や相談をしている。	39%	36%	20%	5%
20	おうちの人と学校の出来事を話している。	59%	21%	15%	5%

◆保護者アンケート◆（冬）					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
	【思考・判断力】				
1	授業がわかる。	37%	51%	11%	1%
2	自分のめあてをもち、自分なりの考えを持っている。	19%	60%	20%	2%
	【つたえあう力】				
3	先生や友だちの話をよく聞いている	31%	51%	17%	1%
4	思ったことや考えたことを先生や友達に伝えている	19%	50%	26%	5%
	【情報活用力】				
5	すすんで読書をしている。	29%	33%	28%	4%
6	情報をあつめてまとめたり、発表したりしている。	17%	40%	37%	6%
7	GIGA端末を積極的に使っている。	26%	50%	23%	2%
	【主体性】				
8	自分のめあてを決めて、続けて取り組んでいる。	17%	40%	38%	4%
9	失敗をおそれず挑戦している。	12%	45%	37%	6%
10	子どもはクラスの仕事を自分からすすんでしている。	33%	45%	19%	2%
	【その他健康や安全、家での生活に関すること】				
11	子どもは家庭学習をすすんでやっている。	26%	42%	25%	7%
12	子どもはきまりや約束を守っている。	35%	57%	8%	0%
13	子どもは早寝早起きをして睡眠時間をしっかりとっている。	31%	41%	24%	3%
14	子どもは毎日朝ごはんを食べている。	79%	18%	2%	2%
15	子どもは外遊びなどをして体をよく動かしている。	32%	39%	25%	4%
16	子どもは危険な場所に行っていない。	69%	30%	1%	1%
17	子どもは交通ルールを守っている。	53%	45%	2%	0%
18	学校だより・学年だより・ホームページなどで学校の様子がよくわかる。	26%	64%	9%	0%
19	子どもと学校でのできごとを話している。	31%	54%	12%	3%
20	学校がいじめのない学校づくりに取り組んでいる。	31%	59%	10%	1%



アンケートについての考察



児童のアンケートより

- ・「授業がわかる」の項目では、「そう思う」、「だいたいそう思う」と答えた児童が92%になり、前期に引き続き9割を超える結果になりました。今後も授業改善に取り組み、子どもたちが自ら考え「わかった」「できた」と思える授業を行いたいと思います。
- ・「交通ルールを守っている」の項目が前期よりも上がりました。毎月の安全ノートを使っている安全指導の成果が出ていると思います。3学期の避難訓練でも、子どもたちの真剣さが表れていました。子どもたちの安全への意識が高まるよう今後も取組を続けます。

保護者のアンケートより

- ・「進んで読書をしている」の項目が大きく上がりました。「読書週間」や「本の宅急便」（図書館の本を学級文庫へ届ける取組）などを行い、子どもたちが読書に親しめるように工夫をしました。また、国語科教材の平行読書なども各クラスですすめています。ご家庭でも読書に親しめるよう引き続きお声掛けを続けていただけるとありがたいです。
- ・「家庭学習をすすんでやっている」「GIGA端末を積極的に使っている」の項目が前期の結果から上がりました。後期からGIGA端末を使用して宿題を配信しています。子どもたちは興味をもって、積極的に取り組んでいるようです。
- ・いじめのない学校づくりの取組は、『修二小「学校いじめ防止等基本方針」』を軸として取り組んでいます。HPにも掲載していますのでご覧ください。具体的な取組の1つとして、毎学期「ホットステーション」という担任と児童が一对一で話をする機会を設けています。普段全体の中では言えないこともその場では言える児童もいるので、これからも続けていきます。

地域の方より

- ・地域の行事のときにも、一生懸命「聴く」姿がみられるようになりました。一方で、子ども同士のやりとりはまだ少ないように感じるので、これからは子ども同士の交流も増えてくるといいと思います。
- ・下校時に門から走って飛び出したり、道を歩くときに、路側帯からはみ出て広がって歩く姿が見られます。学校での安全指導があり、校内では安全に過ごそうとする意識が高まってきているので、校外でも安全に過ごすことができるようになってほしいです。

<その他にもたくさんのご意見をいただきました>

今回のアンケートの結果から「授業がわかる」「先生や友だちの話をよく聞いている」項目の結果が高く、本校の児童は主体的に学習に取り組むことができているといえます。高学年になると自主学習に取り組む児童も多くなり、自ら学ぼうとする姿勢が見えます。一方で、「情報をあつめてまとめたり発表したりしている」「思ったことや考えたことを先生や友だちに伝える」など、課題が残る項目もあり、思いや考えを言葉にして伝える力をつけたり、仲間と協働して学ぶ姿勢を一層育んでいくことが大切だといえます。

今回いただいたご意見は全教職員で共有しております。継続するところは引き継ぎ、改善すべきところは速やかに改善するなど、よりよい修学院第二教育を進めていきたいと思ひます。

ご協力ありがとうございました。